

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成 2 3 年 3 月 1 5 日（火）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録		
平成 2 3 年 3 月 1 5 日		開 会
		午後 1 時 0 0 分
		閉 会
		午後 1 時 2 0 分
出席者	委員	野 元 好 美 加 藤 明 徳 古 内 明 △米 山 定 克 ○阿 部 善 博 中 村 昌 治 二 木 栄 一 松 永 千 賀 子 大 沢 洋 子 須 田 毅 角 尾 彰 央
	議員	議長 岸 浪 孝 志 副議長 菅 原 康 行
欠席者	な し	
説明のため出席者	な し	
事務局職員	今田議会事務局長 河本議事課長 佐藤同課担当課長 今村同課主幹 竹下同課主査 西原議会総務課長 渋谷政策調査課長 八木同課担当課長	

協 議 事 項	6 月定例会の招集予定について その他
傍 聴 者	あり
署 名	委員長 阿 部 善 博

午後 1 時 0 0 分 開会

○阿部委員長 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は 11 名で定足数に達している。

お諮りする。本日の委員会傍聴を許可することに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○阿部委員長 異議ないので、これを許可する。

初めに、議長から発言を求められているので、願います。

○岸浪議長 この 1 年間、正副議長を支えてもらい、厚く御礼を申し上げます。議員の皆様、また、今田事務局長を初めとした議会事務局の皆様に、本当にお力をいただいた。正副議長の仕事が今日までできたのも、本当に皆様の支援、協力のたまものと、心から厚く感謝を申し上げます。

とりわけ 3 月定例会は、東北太平洋沖地震ということで、きょうも各会派からいろいろな話が出されているが、そういうふうな対応についても、相模原市議会として、きちっとした対応だったと思っている。このことについても、改めて御礼申し上げます。

この 1 年間いろいろなことがあったが、長年検討してきた全協についても規則化ができたし、委員会の放映についても、今村さんを初め、議会事務局の皆さんの大きな力で、方向性が定まったと思っている。このことについては、また、来期の体制で実行に移していく形になると思う。

まだまだ課題は多くあるが、本当にこの 1 年間、皆様の努力、尽力に心から感謝を申し上げて、あいさつとさせてもらう。

○阿部委員長 これより日程に入る。

—————◇○○◇—————

6 月定例会の招集予定について

○阿部委員長 6 月定例会の仮案について、事務局から説明させる。
事務局長。

○今田議会事務局長 資料 1 をごらんいただきたい。

6 月定例会会議日予定仮案だが、5 月 31 日から 6 月 30 日までの会期 31 日間で予定している。5 月 31 日が本会議初日で提案説明、6 月 8 日、9 日が代表質問・個人質疑、10 日から 16 日に、総務、環境経済、民生、

建設、文教と、それぞれの委員会が開催される。２７日から２８、２９の３日間で一般質問、最終日が３０日、委員長報告から採決まで行ってもらう。なお、この日程等については、当然、新しい構成が決まった上で決定されるものなので、参考までに示しているものであることを了承してもらいたい。備考欄にあるように、代表質問・個人質疑通告期限は６月１日午後５時、一般質問通告期限は１８日午後３時、この辺のルールは、これまでどおりの掲載となっている。

○阿部委員長 ただいまの説明に対して、質疑、発言があったら願います。

いいか。（「はい」と呼ぶ者あり）

以上で本件を終わる。

—————◇○○◇—————

その他

○阿部委員長 その他について、何か発言があったら願います。

共産党。

○松永委員 我が会派の菅野通子議員が市長選挙に出馬することに伴い、失職ということで、今、議会選出として農業委員をやっているが、このあり方はどうしていくのかということについて、報告とともに、協議してもらえればと思う。

○阿部委員長 ただいま共産党から、菅野議員が市長選の告示の日に自動的に失職するということで、議会選出で農業委員会委員を務めているが、そちらの扱いについて協議してもらいたいという申し出があった。この件に関して、何か発言、意見等があったら願います。

公明党。

○加藤委員 １つ確認だが、立候補することによって、告示の日に自動失職ということで、当然、辞任ということ。次の議会選出の農業委員を選出する時期はいつも５月だが、それ以前の農業委員会開催予定は１回なのか、ないのか、選出しなければならないのか、あいたまでもいいのか。

○阿部委員長 事務局で押さえている情報はるか。

議事課長。

○河本議事課長 今後の直近の農業委員会の予定だが、３月３０日、その後、改選前の４月２７日、以上２回ある。選出については、もちろん全員そろふことが必要要件だと思うが、欠けたとしても、当座の差しさわりはないという話を伺っている。

○阿部委員長 その他、発言はあるか。――

農業委員会委員が欠けたということで、議会として選出する手順も確認しておきたいが、議事課長、あるか。

○河本議事課長 議会で選出する場合は、通常、議運で決めてもらって、本会議で同意をもらう形である。

○阿部委員長 ということは、改選を挟んでなので、決めるいとまはないという理解でいいか。

議事課長。

○河本議事課長 本会議を開かない限り、事務的には無理になる。

○阿部委員長 そういう状況の中で、扱いに関して意見があったら伺いたい。

公明党。

○加藤委員 今の説明からすれば、空白のままでいかざるを得ないと受けとめていいか。

○阿部委員長 議事課長。

○河本議事課長 そのとおりである。

○阿部委員長 事務局長。

○今田議会事務局長 農業委員会等に関する法律の中では、必ずしも議会選出の議員を議員とは言っておらず、学識経験者と言っている。ただ、本市議会は慣例的に議員を推薦してきているので、このルールを変えるのはいかがなものかという感じはするが、では、自動的に農業委員会委員も失職するかというと、必ずしもそうではなく、自分から辞任しない限りは、そのまま継続する。

○阿部委員長 共産党に確認だが、意向はどんな形になっているのか。

○松永委員 うちの会派としては、議運の協議の結果を受け入れてやっていきたいと思っているのが基本だが、議運の中で各人事を決めたときには、いろいろな話の中で共産党の委員ということになったので、そうい

う意味では、議運の同意があれば、共産党の中からという方向でもいいという考えはある。

○阿部委員長 公明党。

○加藤委員 もう1回整理するが、菅野議員が自動失職することに伴って、市議会議員でなくなれば、そこで辞任してもらう形になっているのか。

○阿部委員長 事務局長。

○今田議会事務局長 これまで、5月臨時会でいろいろな人事案件を皆さんに決めてもらっているが、その際、辞任をして、新しい年度の委員を選出するという方法をとっている。慣例としては議員から推薦しているので、このケースによってルールを変えるのはいかがなものかと。もう少し根本的に、どうあるべきかという議論はあってもいいかもしれないが、一応、議運の協議に基づいて、議決をして推薦してきているという経過から考えると、ここまで言うのはいかがかと思うが、普通に考えれば、ここで辞任してもらうのが筋かと考える。

○阿部委員長 公明党。

○加藤委員 わかった。では、当然、そうするのが普通の考え方かと思う。

もう一つ、空白になった部分については、本会議を開けないということで、自動的に次の改選まで欠員のままという決定にならざるを得ないと受けとめていいのか。

○阿部委員長 事務局長。

○今田議会事務局長 今、私が話したことからすると、そういうことにならざるを得ないと思う。

○阿部委員長 新政クラブ。

○中村委員 いろいろな部分、今まで話を伺った中で、やはり市議会として各会派に当てはめた、学識経験者であるが、議会の中から農業委員を出すという形で今まで来ているので、共産党の了承がもらえれば、告示日の前日にあわせて辞表を提出してもらって、残り2回の会議は、本会議を開くいとまがないということで、欠員のまま対応してもらうのが、一番うまく事が運ぶと思っている。

○阿部委員長 公明党、新政クラブから、議員辞職に伴って、辞表を出してもらって、その後、3月30日、4月27日に農業委員会があるが、そこは手続の関係上、選出できないということから空席にさせてもらうという案が出されたが、いかがか。

その他、意見はあるか。――

ないようだったら、そのようにしたいと思うが、共産党もいいか。

○松永委員 皆さんの協議の結果を受けとめるということなので、結構である。

○阿部委員長 それでは、農業委員会委員については、菅野議員が議員辞職した段階で、あわせて辞任するという形で、後任の委員は選出しないことに決めたいと思う。

そのほか、何か発言があったらお願いします。

公明党。

○加藤委員 先ほど農業委員会の関係があったが、これはあくまでも意見ということで、ここでどうこうということではないが、次期の議会の協議の一つにしてもらえればということでは言わせてもらうが、例えば農業委員会にしても、選挙で選ばれた農業委員と任期のスタート時期が違うとか、有識者という部分はこちらで慣例として議会選出としているが、東農業委員会と西農業委員会が一緒になって定数4ということであるとか、農業委員の議会選出のあり方とか、もう一步踏み込んで、例えば最近の監査にしても、住民監査の部分で議会選出の監査委員がその任に当たれないということを考えると、今後の議会選出のそれぞれの委員のあり方について、そろそろ、いろいろと整理していくことが必要ではないか。

○阿部委員長 ただいまの公明党の意見について、何か発言があったらお願いします。

新政クラブ。

○中村委員 今、公明党からあったように、任期が3年と4年で違う。4年といっても1年の輪番制のような形になっているので、やはり、その辺をもう少し、農業委員会がうまく機能するような方向性を、次期の方に協議してもらえたらありがたい。また、その際には、農業委員会サイドの意見、個人的な話だが、以前、東の委員のときには、何で1年でやめてし

まうのか、2年ではいけないのかという話をもらっていたが、正式な話としてもらっているわけではないので、農業委員会の総意として、議会に対してどんな意見を持っているのかということも聴取した中で、方向性を決めてもらえたらありがたいと思う。

○阿部委員長 この件に関して、他に発言はあるか。――

それでは、公明党、新政クラブから意見があった、農業委員会を含めて、議会選出の委員のあり方について、検討課題として、共通認識ということで、次期に引き継ぐということで受けたいと思う。

その他、何か発言はあるか。――

今回、一般質問がなかった関係で、議会だよりの紙面の構成が大幅に変わる。この場で示すことができないので、取り扱いについては、正副委員長に一任願いたいと思うが、いいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○阿部委員長 それでは、議会だよりの紙面の構成については、正副委員長に一任ということでお願いします。

もう1件、ここでお諮りする。議会運営委員会の構成についてだが、市長選及び神奈川県議選に出馬される方がいると伺っている。その場合、市議会議員を失職するので、会派の構成比が変わる。本来なら、議会運営委員会の構成について、その都度協議するべきだが、委員の同意がもらえれば、資格のなくなってしまう会派は参加できなくなってしまうが、参加資格がある会派の皆さんは、現在の構成で任期までやらせてもらいたいと思うが、いかがか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○阿部委員長 それでは、4月29日の任期まで、現行の体制でいきたいと思う。

そのほか、発言はあるか。――

以上でその他を終わる。

次回の議会運営委員会は、4月19日午前9時30分から開会する。

以上で議会運営委員会を閉会する。

午後1時20分 閉会